

資料

* チャレンジドケース／データベース (NO. 1～106)

* * サクセスケース一覧 (NO. 1～58)

ボランティアチャレンジドケース／データベース

〈NO.1～106〉

NO.	タイトル
1	40代休職中の小学校教師の男性からのリハビリとしてのボランティア希望
2	車椅子使用の男性身体障害者からの外出の際の入浴・移動介助ボランティア依頼
3	高齢女性からの携帯電話の利用方法に関する依頼
4	ノイローゼで肝機能に病気のある男性からのボランティア希望
5	重度の知的障害児のバス停から学童保育までの送迎援助ボランティア依頼
6	40歳で精神障害の女性からのボランティア希望
7	家事ヘルパーの緊急時をつなぐボランティア依頼
8	デイケアの送迎ボランティア依頼
9	フリーターのボランティア希望
10	不登校の子どもをボランティアさせたいケース
11	特技（マラソン）を活かしたボランティア希望
12	障害児個別活動支援ボランティアの依頼
13	仕事を活かしたボランティア希望
14	軽度うつ症患者によるデイサービスボランティア希望
15	重度心身障害者施設からの外出支援ボランティアを7名依頼されたケース
16	ボランティア中のニーズの過剰化によってボランティアとの問題が発生したケース
17	不登校の息子にボランティア活動をさせたいケース
18	ボランティアすることにより社会参加させたいケース
19	難病の妻の入浴サポートおよび入院、買い物、旅行の際の介助のボランティア依頼
20	心の悩みを持つ50代女性によるボランティア希望
21	なんでもいいからボランティアを希望しているケース
22	社会復帰の足がかりとしてボランティアを希望しているケース

23	80才高齢でうつ病の男性からの社会参加のボランティア活動希望相談
24	パソコンを使用したボランティア希望
25	留守宅周辺の草刈りボランティアの依頼ケース
26	引きこもり気味の娘にボランティアをさせたいケース
27	地域のスポーツ少年団300名が、同じ日・同じ時間帯に全員でのボランティア活動を希望したケース
28	視覚障害で30代半ばの男性が、外出の付き添いの女性にセクハラをしたケース
29	自作の詩集の作成を手伝うボランティアの依頼
30	肝硬変で入院中の60代男性の妻からの食事介助ボランティア依頼
31	ボランティアが宗教活動を始めトラブルになったケース
32	こころの病がある人をディサービスに紹介したが、活動先でトラブルが起きたケース
33	自閉症の小4男児と放課後一緒に過ごしてくれるボランティア依頼
34	障害児の高1男児と長期休暇中に一緒に過ごしてくれるボランティア依頼
35	留守中に知的障害の36才息子と痴呆の夫の世話をしてくれるボランティアの依頼
36	知的障害女児の学童での介助ボランティア依頼
37	知的障害男児の学童での介助ボランティア依頼
38	統合失調症の女性からの付き添いおよび介助ボランティア依頼
39	ドーマン法をおこなうためのボランティア依頼
40	統合失調症の男性による、子どもと関わるボランティア希望
41	神経症の女性の母親からの通院時に施錠確認ボランティアの依頼
42	高齢独居女性のケアマネからの、見守りを兼ねた傾聴ボランティアの依頼
43	障害を持つ独居高齢女性の付き添いおよび介助ボランティアの依頼
44	母親が鬱病である母子家庭の子どもの保育園通園のためのボランティア依頼
45	26才のカウンセリングに通う女性からの、外出同伴や話し相手になってくれる異性ボランティアの依頼

46	何をしたいか分からないボランティア希望のケース
47	福祉職希望の40代男性による、福祉関係のボランティア希望
48	福祉職希望の30代女性による、福祉関係のボランティア希望
49	盲学校へ通う弱視の女兒への就学保障を目的とした送迎援助ボランティア依頼
50	ボランティアすることよりも異性との出会いを求めているケース
51	一人暮らしに向けての介護ボランティアの依頼
52	親子でのボランティア体験希望
53	中国語を教えるボランティア希望
54	社会参加としてボランティアさせたいケース
55	自分の経験を活かしたボランティア希望
56	16歳軽度の知的障害男児の社会性獲得のためのボランティア依頼
57	50代の女性による病院でのボランティアの際の人間関係上でのトラブル
58	養護学校の修学旅行での移動介助ボランティア依頼
59	知的障害のある女性による、大学生と一緒に子どもと遊ぶボランティア希望
60	自殺願望を持つ引きこもり男性からの、医療相談ができる機関紹介依頼
61	いじめ対策としてのボランティア依頼
62	ボランティア希望だが要望に沿う活動が見つからないケース
63	精神障害者のボランティア希望
64	ひきこもり対策としてのボランティア依頼
65	何をしたいか分からないボランティア希望のケース
66	「してあげたい」という想いが強すぎるボランティア希望のケース
67	知的障害で人付き合いが苦手な人のボランティア希望
68	移動介護のボランティア依頼
69	「心の悩み」を持つ人を受け入れる職場が減少
70	アルバイト感覚のボランティア希望
71	ボランティアできない状態の人のボランティア希望

72	ボランティア希望というより仕事を求めているケース
73	ボランティアでは対応不可で、制度により対応すべきケース
74	ストーカー対策としてのボランティア依頼
75	ボランティア先で「うるさい」と言われたと勘違いしたケース
76	施設の職員にボランティアを受け入れる気持ちがないケース
77	軽度精神障害者のボランティア希望
78	軽度精神障害のあるボランティアが活動中に怪我をした
79	障害者の家族に介護が必要だが、制度で対応できなくてボランティアを依頼
80	コミュニケーションに問題のある人のボランティア希望
81	自分本位な人からのボランティア依頼
82	興奮しやすい人のボランティア希望
83	制度で対応できない生活援助のボランティア依頼
84	何をしたいか分からないボランティア希望のケース
85	障害児の余暇支援活動への参加希望者が順番待ちしているケース
86	ケアマネからのボランティア依頼だが、本人が拒否しているケース
87	ボランティアの想いと施設・利用者のニーズが合わないケース
88	ボランティアの想いと施設・利用者のニーズが合わないケース
89	児童や生徒にボランティアしてほしいという学校への依頼
90	長年活動しているボランティアの能力が低下してきたケース
91	医療機関からの地域連携につながるボランティア育成の依頼
92	知的障害児に対するボランティア依頼
93	同種のボランティア希望が過剰なケース
94	障害者の送迎ボランティア依頼
95	障害者の送迎ボランティア依頼
96	ボランティアの希望とニーズが合わないケース
97	自閉症児へのボランティア派遣依頼

98	車椅子ダンスの活動場所がない
99	障害者へのパソコン指導ボランティア依頼
100	希望に合うボランティア活動の場がないケース
101	身体障害者の介助ボランティア依頼
102	不適格な性格を持つ人のボランティア希望
103	ボランティアしたい/してほしい双方が目的や活動内容の詳細がはっきりしない
104	やってもらえる活動がないケース
105	何をしたいかわからないボランティア希望
106	ボランティアが宗教活動をするケース